別表1 提言項目

番号	見出し番号	タイトル	論点
1	1.1.1.	賑わい創出への期待	<ul style="list-style-type: none"> ①庁舎建設を契機に、周辺土地の高度利用が進むよう努めてください。 ②公共交通の利便性向上に努めてください。 ③人流の集中は必然的に渋滞を招くことから対策を講じてください。
2	2.1.	「多治見らしさ」について	<ul style="list-style-type: none"> ①タイルや美濃焼等の多治見を象徴する建材を使用すると共に、庁舎は多治見市のシンボルになるデザインにしてください。 ②建築費用を抑制するため、設計段階における費用をしっかりと確保してください。 ③多治見駅を利用する人を含め、市外からの来訪者が「多治見」を感じられるデザインにしてください。
3	2.2.	駅周辺エリアにおける一体性について	<ul style="list-style-type: none"> ①駅南と駅北との連絡をスムーズにしたレイアウトにしてください。 ②虎渓用水広場との連携を前提とした計画としてください。 ③駅周辺一体での賑わい創出につながるよう努めてください。 ④南北自由通路からの利便性を十分に考慮してください。
4	3.1.	質の高い行政サービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ①市民が来庁しやすいレイアウトにしてください。 ②高齢者、障がい者、子育て世代等、誰もが利用しやすい設計に配慮してください(バリアフリーの確保)。 ③市民の利用が多い課、生活に関わる課はできるだけ下層階にまとめて配置してください。 ④窓口のワンストップ化を実現してください。 ⑤臨時の窓口等を設けられる余裕を確保し、需給ギャップの増減に対応できるようにしてください。 ⑥来庁者のプライバシーが守られるよう配慮してください。 ⑦待ち時間を限りなくゼロにできるよう、各種申請の簡素化、DXの推進に努めてください。
5	3.2.	利用しやすい設備	<ul style="list-style-type: none"> ①安心して相談、手続きができるよう託児スペース(もしくはサービス)の設置を検討してください。 ②子どもを遊ばせておける待合スペースを確保してください。 ③授乳室については十分な数を確保してください。 ④休憩できる椅子や机を確保してください。 ⑤個別相談スペースの確保に努めてください。

番号	見出し番号	タイトル	論点
			⑥バリアフリーに十分配慮してください。
6	3.3.1.	利用しやすい駐車場	①駐車場は新規に確保してください。 ②庁舎利用以外でも利用できるよう検討してください。 ③雨に濡れずに庁舎に行ける構造にしてください。 ④高齢者、障がい者、乳幼児を持つ子育て世代への配慮に努めてください。
7	3.4.	立地の良さ	①虎渓用水広場の更なる魅力向上を図ってください。 ②その他の公共施設等の集積も促進してください。
8	4.1.	オンライン化の充実	①DXの推進を見越して窓口のコンパクト化を進めてください。 ②誰一人取り残さない行政という観点に基づき、手書きによる手続についても併用の上で慎重に進めてください。
9	5.	民間活用も含めた予算規模の縮減及び財源の確保	①建設費用は可能な限り抑えてください。 ②国庫補助金の獲得について努力してください。 ③建設方式としてのPPP、PFI等の検討をしてください。 ④庁舎の維持コストの縮減に努めてください。
10	6.	本庁舎跡地周辺への配慮	①移転が跡地周辺に与える経済的な影響を十分に精査し、地域と共有してください。 ②魅力的な跡地活用を検討してください。
11	7.	その他	①維持管理のしやすい構造に配慮してください。 ②十分な市民への説明を果たしてください。